

●黒のボールペン（消せるものは不可）を使用し、太枠内を申請者本人が自筆で記入すること。

2023 年 9 月 現在

フリガナ					学 籍 番 号											
申請者氏名	生年月日 年 月 日(満 歳)															
在学研究科	中央大学大学院（博士前期・博士後期）課程 研究科 専攻 年次				指導教員 先生				20	年	月	入 学	20	年	月	修了見込
本人連絡先	〒（ － ）								携帯 （ ） 自宅 （ ）							
保証人連絡先 (原則父母)	〒（ － ）※同上は不可								携帯 （ ） 自宅 （ ）							

大学卒業後の学歴・職歴等について空白期間がないように記入してください。 (休学・転学・退学・予備校名・自宅研修・家事従事等を含む)				JASSO (旧：日本育英会) 前(現)奨学生番号	受給 状況
—	～	年 月	() 大学 () 学部卒業		貸与終了 貸与中
年 月	～	年 月			貸与終了 貸与中
年 月	～	年 月			貸与終了 貸与中
年 月	～	—	中央大学大学院 (博士前期 ・ 博士後期) 課程 () 研究科 () 専攻入学		貸与終了 貸与中
奨学金貸与額実績と見込を記入してください。					
実績	2023 年 3 月までに貸与を受けた奨学金の総額 (JASSO 奨学金以外も含む)			万円	
見込	上記実績 + 第一希望の奨学金に採用となった場合の満期まで想定した見込総額			万円	

[illegible]

希望する奨学金を1つ選択してください（スカラネット下書き用紙 3 - C と同じ番号を選択してください）。											
○(1)	第一種奨学金のみ希望します	○(8)	第二種奨学金の貸与を受けているが、第一種奨学金への変更を希望します								
○(2)	第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します	○(9)	第一種奨学金の貸与を受けているが、第二種奨学金への変更を希望します								
○(3)	第二種奨学金のみ希望します	○(10)	第一種奨学金の貸与を受けているが、併用貸与への変更を希望します								
○(5)	併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します	○(11)	第二種奨学金の貸与を受けているが、併用貸与への変更を希望します								
○(6)	併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します	○(13)	第一種奨学金の貸与を受けているが、併用貸与への変更を希望します 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します								
○(7)	併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します	○(14)	第二種奨学金の貸与を受けているが、併用貸与への変更を希望します 併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します								
上記(8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14)を選択した人は右欄に奨学生番号を記入してください。					0	6					

奨学金申請書の記載内容について相違ないことを誓約します。 記載内容が事実と異なっていた場合は選考対象外になっても異議申し立てしません。 また、万一採用後に虚偽が認められた場合は、振込済の奨学金を返金します。 採用になった場合には保証形態を遵守し、手続書類を期限までに必ず提出します。 奨学金返還の際は、返還期限を遵守します。 中央大学学長殿 20 年 月 日		この欄は申請書の記載内容を誓約していただくため、奨学金の保証形態にかかわらず、大学届出の保証人（原則父または母）が署名してください。
本人署名 (本人の直筆で記入)	現住所 携帯電話 () 自宅電話 ()	大学届出の保証人署名 (保証人の直筆で記入)
	氏名	
大学届出の保証人署名 (保証人の直筆で記入)	現住所 携帯電話 () 自宅電話 ()	氏名
	氏名	
		申請者との続柄 ()

ご記入いただいた情報は奨学金業務のために使用し、その他の目的には一切使用いたしません。

【大学使用欄】